

## 投稿規程

※ 下線部が主な改定部分

### 1 投稿資格

第一著者および共著者全員が、投稿の時点で「ぐんまカウンセリング研究会」の会員であること。  
なお、同一の第一著者による投稿は本誌1巻につき1編とする。ただし、編集委員会から依頼した場合はこの限りではない。

### 2 論文の種別

本誌は下記の区分により論文を掲載する。

- ① 総説…健康科学に関する最近の重要な課題について、内外の諸研究を検討し、その研究状況、主要成果、問題点などを総合的に解説した論文。
- ② 原著：健康科学に関する実証的または理論的な研究で、かつ内外の諸研究に照らして十分なオリジナリティーを有する論文で審査を受けたもの。
- ③ 資料：健康科学に関する萌芽的研究や内外の諸研究の追試的検討、または事例研究から得られた技法などの発展や独自の工夫を伴った報告など、健康科学に関する新しい提案についての論文。
- ④ ケースレポート…健康科学に関する理論・技法などの発展や独自の工夫がある事例研究。
- ⑤ 報告…健康科学に関する新しい事実の報告。
- ⑥ 展望…重要な課題について内外の諸研究を広く検討し、独自の観点から総合的に概観する論文。
- ⑦その他…編集委員会において必要と認めるときにはその他の欄をおく。

(例：本研究会会員の著書紹介、会員の声、本研究会に関するお知らせ、など)

### 3 論文の長さ

原則として、本誌刷り上がりで6ページ以内とする(図・表・文献を含む。総説・原著論文では和文・英文の要約(Abstract)を含む)。

### 4 投稿の手続き

すべての投稿希望者は「投稿申込書」を提出し、投稿の許可を得たものが原稿を提出できる。なお、「投稿申込書」や原稿の提出は、期限までに原則として電子データにより行う。また、本誌に投稿された原稿は、採否に関わらず返却しない。

※ 総説・原著希望者においては、完成した原稿の電子データを編集事務局宛てに提出し、事前チェックを受ける。事前チェック終了後、プリントアウトした原稿(3部)を、編集事務局宛てに郵送して査読委員による審査を受ける。ただし、この段階では、本文には著者名・所属機関・謝辞などを記さないこと。なお、審査の結果、修正版を提出する際には「回答書」を添付すること。掲載決定後、編集事務局宛てに原稿の電子データを提出する。

### 5 原稿作成要領

- ① 用紙とフォント：A4版(縦)を用いる(余白は任意、片面印字)。使用するフォントは10~12ポイントとし、原則として、和文はMS明朝の全角(数字とアルファベットは半角)、英文はTimes New Romanとする。
- ② 表紙：原稿の表紙に次の内容を記載すること。

\* 論題と著者の氏名（和文・英文） \* 所属機関（和文・英文）・部署名・役職 \* 連絡先住所・電話番号および電子メールアドレス \* 希望する論文の種別

※ 総説・原著では、表紙の次に、和文の要約（800字以内）とキーワード（5語以内）、英文の Abstract（200語以内。原則としてネイティブによるチェックを受ける）と Key Words（5語以内）を記載した原稿を付けること。なお、要約や Abstract は1段落で構成する（改行を入れない）こと。また、これらにはページ番号を記入しないこと。

### ③ 本文の書式：

冒頭に論題を記載する。本文の1ページ目から下部欄外中央にページ番号を記入する。

本文のレイアウトは、1行35～40字、30～36行（総説・原著では、1行35字、24行）を原則とする。

### ④ 図・表・写真

図1、表1のように、通し番号と表題を付ける。表題は、図と写真では下部中央に、表では上部左寄りに付ける。

※ 総説・原著では、図・表・写真ごとに1枚ずつ別の用紙を用いて本文の末尾に添付する。その際、本文中に、図・表・写真の挿入箇所を朱書きで指定し、図・表・写真の番号と表題の一覧を添付する。

### ⑤ 引用と参照

初出順に1)、2-4)のように、右上付き番号を付け、原則として、著者名、題名（書名）、誌名（出版社名）、巻（号）、ページ、発行年の順に本文の末尾に記載する。著者が4名以上の場合は3名までを記載し、以下は「et al.」または「ほか」と略記する。なお、同じ文献を再度引用・参照する場合は、同じリスト番号を用いる。

1) 竹内政夫. 日本における病弱児の教育と療育. ヘルスサイエンス研究. 9(1), p. 3-9, 2005.

2) 内山喜久雄. 講座サイコセラピー, 第2巻「行動療法」. 日本文化科学社, 東京, 1988.

3) Pettit, J. W.; Lewinsohn, P. M.; Roberts, R. E. et al. The long-term course of depression: development of an empirical index and identification of early adult outcomes. Psychol Med. 39(3), p. 403-12, 2009.

4) Kiersky, J. E. Insight: Self-deception, and Psychosis in Mood Disorders. Amador X. F.; David A. S., eds. Insight and Psychosis, Oxford University Press, New York, p. 91-104, 1998.

## 6 倫理的配慮

対象者の自由意志に基づくインフォームドコンセントや個人情報の保護などに十分配慮し、その旨を論文に明記すること。また、所属機関に倫理委員会などがある場合は、承認の日付や承認番号を記載すること。

(2018年4月1日改定)